

利用者様紹介

柏木裕美様(面打師)

柏木様は、能面を作成する面打師でいらっしゃいます。30代に入ったころ、駅のホームに『能面教えます』という看板が目にとまり、インスピレーションを感じて能面の世界に入られました。能面の有名な先生に習い、先生のようにになりたい、プロになりたいという気持ちが強くなったそうです。教室で学んだ後は、展示会や美術館に出向いて、プロの方達と交流を持ちながら独学で学ばれました。40歳の時、能面の展示会で賞を頂いてから能楽師や舞台からも能面作成の依頼が来るようになりました。その後、都内のカルチャースクールで講師をしていた時に、雑誌や産経新聞に取り上げられ、NHKのテレビ番組にも出演されました。

現在は、脊柱管狭窄症の術後から能面を彫ることは体に負担がかかるため、絵を描いて創作活動を続けておられます。

参議院議長公邸応接室にて



参議院から感謝状を授与されました
壁に飾られている面も柏木様の作品です
(中央: 柏木様)



能面タイトル 『ヤセ男』



絵タイトル 『まんび』